

2019年度

第2回 全日本社会人バスケットボール選手権大会 滋賀県予選

＜実施要項＞

1. 主催 (公財)日本バスケットボール協会
(一社)日本社会人バスケットボール連盟
2. 主管 (一社)滋賀県バスケットボール協会
滋賀県社会人バスケットボール連盟
3. 期 日 2019年7月21日(日)、7月28日(日)、[8月18日(日)予備日]、8月25日(日)、
11月24日(日)、12月8日(日)
4. 会 場 湖南市雨山体育館、守山市民体育館 他
5. 競技方法 トーナメント方式、3位決定戦を行う
6. 参加資格
 1. (公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること
 2. 日本社会人バスケットボール連盟のオープンカテゴリーに登録されたチーム及び選手であること
 3. チームの指揮をとる者(コーチ)は、JBA公認E級コーチ以上を有すること。
近畿大会に出場するチームの指揮をとる者(コーチ)は、JBA公認D級コーチ以上を有すること。
公認D級コーチが帯同できないチームは、近畿ブロック予選に推薦しない
7. 参加人数 **選手16名以内、スタッフ6名** 以内
今回の県予選会に選手登録された者のみ、全日本社会人選手権大会及び、同ブロック予選に出場することができる
8. 競技規則 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による
(試合時間等は、日程の関係上、ローカルルールを採用することがある)
9. 申込方法 Team-JBAのチーム/団体責任者からログインして、イベント一覧から第2回 全日本社会人バスケットボール選手権大会 滋賀県予選(イベントコードは**E111901319**)を選択して参加申込みを行うこと
問合せ先 五十嵐 慎久 090-4031-9108
10. 申込期日 **2019年6月23日(日) 厳守**
11. 責任者会議 **2019年6月30日(日) 19:00~の社会人連盟総会終了後**
及び抽選会 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館:本館フロア)
(当日の県協会事業:バスケットボールカーニバル大会終了後)
12. 参加料 1チーム 5,000円(責任者会議にて徴収します。)
13. 上位大会 滋賀県代表にふさわしいチーム(戦績・チームマナー等)を次の大会に推薦する
2020年1月25日(土)~26日(日)の近畿ブロック予選大会(開催地:兵庫県)
男女とも、上位2~3チームを推薦予定
14. 傷害等 競技中の負傷に関しては、応急処置以外のことはできません。必ず健康保険証を持参してください。各チームにてスポーツ傷害保険に加入することをお勧めします。
15. その他 今後、県内・県外問わず、大会にはチームに1名以上の日本バスケットボール協会公認コーチ資格者がいないと参加できません。チームでの公認指導者の確保・育成を計画的に進めてください。

〈競技上の注意事項〉

※チーム責任者は、下記注意事項をチームメイトに徹底した上でゲームに臨むこと。

- ①組み合わせ若い番号のチームは、淡色のユニフォーム、ベンチはT0に向かって右側とする。
ユニフォームの色は二回戦以降、対戦チーム間で話し合いの上、変更しても良い。
冬季(11月～12月)に限っては限定ローカルルールとして、ユニフォームの下にTシャツ、長袖のアンダーシャツの着用を認める。(ケガ防止のため、ダブついたロングTシャツの着用は不可。タイツタイプのロングスパッツも不可。)シャツの色については原則ユニフォームと同系色とするが、濃色チームに関しては黒・紺も認める。
近畿ブロック予選大会に出場するチームに関しては、最新のユニフォーム規定(パンツ丈が膝頭にかからない)が適用されるため、2020.1月までに対応すること。
- ②ルールは現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。(試合時間等は、日程の関係上、ローカルルールを採用することがある。)
- ③駐車場は決められた位置に置くこと。駐車場、土足、ごみ係り等の当番は割り当て通り実施すること。
- ④アリーナ内での飲食は厳禁とする。当然、紙パック、缶、ペットボトル等の持ち込みも禁止する。
ゴミは各チーム・個人で持ち帰ること。ゲーム終了後、ベンチ周りの清掃を実施すること。
水分補給は水筒か、スクイズボトルで行うこと。こぼれた場合は速やかにふき取ること。
フロアやロビーで更衣や集まって座らないこと。
登録者以外はベンチに入らないこと。
ハーフタイムの練習やゲーム前は5分前までフロアに降りないこと。
普段は観客席にいること。お子さんの管理は各チーム・個人で注意すること。
- ⑤準備は8:15から、第1試合の関係チーム(試合・T0の当たっているチーム)全員で実施すること。
汗で床が濡れた場合は、各チームがベンチ前のハーフコートをもップで適時管理すること。
後始末は最後の試合関係チーム全員で完全に終了まで実施すること。
- ⑥接触したとき人を傷つける危険性のあるものは、絶対に身に付けないこと。爪は短く切っておくこと。
- ⑦帯同審判は、レフリースーツとホイッスルを用意すること。(大会本部では貸出ししない。)
- ⑧スポーツ障害保険は、各チームまたは各自で加入すること。
- ⑨試合中の暴力行為、審判員(帯同審判含む)への暴言等の行為に対しては、その状況を判断した上で出場停止や没収ゲーム等の厳罰をもって対処する。また、選手登録等の不正行為が発覚した場合も上記と同様の扱いとする。
T0、帯同審判、準備・後始末、駐車場係りの割り当てなどに協力してもらえないチームや上記注意事項およびマナー・ルールを守らないチームは棄権扱いとする。棄権のチームは、原則として来年度のこの大会には参加できない。
- ⑩**過年度の滋賀リーグ・クラブ連盟関連大会で、プレー中の接触による負傷案件が複数発生している。故意かどうかに関わらず、相手選手が負傷するような危険なプレーを行わないようチーム・選手への周知を徹底すること。**

⑪問い合わせ先

競技 五十嵐慎久

e-mail : ZXH02133@nifty.ne.jp

携帯 090-4031-9108

審判 大西 里実